

第3期壮瞥町総合戦略（概要版）

壮瞥町人口ビジョンと第3期壮瞥町総合戦略について

壮瞥町では、急速なペースで進行している人口減少や少子高齢化に歯止めをかけ、将来にわたって活力ある地域を継続させるため、人口の現状と将来の展望を提示する「壮瞥町人口ビジョン」と平成27(2015)年度から5か年を計画期間とする「第1期壮瞥町総合戦略」、令和2(2020)年度から5年間を計画期間とする「第2期壮瞥町総合戦略」を策定し、様々な地域の課題解決、まちの魅力向上に向けた取組を実施し、地域の活性化に取り組んできました。

このたび、第2期の総合戦略が終了するため、取組の検証を実施し、令和7(2025)年度から令和11(2029)年度までを計画期間とする「第3期壮瞥町総合戦略」を策定するものです。

また、人口ビジョンについても、本町を取り巻く環境の変化を踏まえ、新しい人口データを基に改訂します。

壮瞥町人口ビジョンについて

壮瞥町人口ビジョンは、本町における人口の現状・動態を様々な観点から分析し、今後目指すべき将来の方向と人口の将来展望を示すものです。

町で算定した総人口の将来展望は、令和5(2023)年12月公表の国立社会保障・人口問題研究所(社人研)の推計を参考にし、本町の現状分析と人口減少抑制に向けた方向性を踏まえて、設定しました(表1)。

人口の短期・長期目標は、第2期(R2(2020)～R6(2024)年度)のビジョンでは、第1期(H27(2015)～R1(2019)年度)のビジョンよりも下方修正としていましたが、第3期(R7(2025)～R11(2029)年度)のビジョンでは、社人研の推計等をもとに、第2期とほぼ同等の人口設定としました(表2)。

表1 総人口の将来展望

2020年は国勢調査

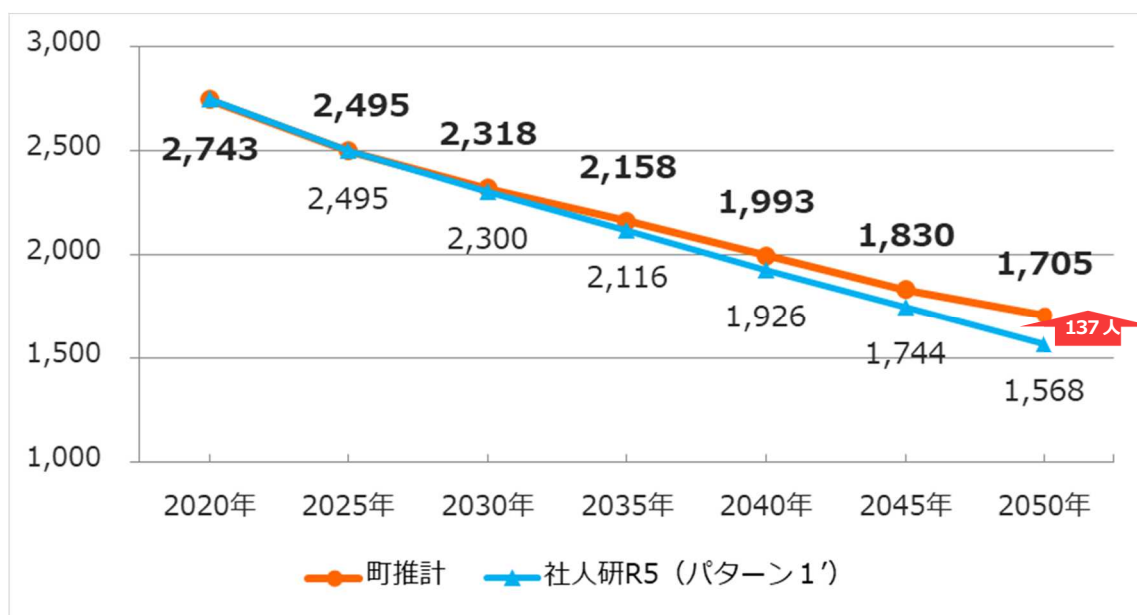


表2 総人口の将来展望（第1期・第2期・第3期の比較）

(人)

	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年	2050年
第1期（町推計）	2,738	2,569	2,417	2,293	2,199		
第2期（町推計）	2,700	2,501	2,317	2,150	1,999	1,867	
第3期（町推計）	2,743	2,495	2,318	2,158	1,993	1,830	1,705

↑ 第3期短期目標

↑ 第3期長期目標

第3期壮瞥町総合戦略

第2期壮瞥町総合戦略は、「まち・ひと・しごと創生法」に基づく「地方版総合戦略」として、令和元(2019)年度に策定し、令和6(2024)年度で計画期間を終了しますが、国や北海道における総合戦略の方針を踏まえ、第3期壮瞥町総合戦略を策定するものです。

○ 将来の方向性 選ばれるまち そうべつ

○ 計画人口 令和11(2029)年の目標 2, 3 5 3 人

純移動（社会増減） 1 5 人/年の増 出生率 1. 3 6

○ 5つの基本目標

【基本目標1】産業力強化で雇用者数を維持・向上する

□ 数値目標 町内企業等による新規雇用者数：5か年で5 0 0 人（参考：第2期 目標 300 人 実績 475 人）

○ 具体的な施策と重要業績評価指標（KPI）

- ① 農商工連携・特産品事業化数 5か年で1 5 件（R2-R6. 10 月：10 件）
- ② 昭和新山観光客入込数 年間1 3 0 万人（R5：98 万人）
- ③ 町全体の観光客入込数 年間2 5 0 万人（R5：168 万人）
- ④ 新規参入事業所数 5か年で2 5 件（R2-R5：18 件）

【基本目標2】人材・担い手の育成と子育て支援を強化する

□ 数値目標 合計特殊出生率：1. 3 6（第2期 目標 1. 40 実績 1. 27（R2-R5））

○ 具体的な施策と重要業績評価指標（KPI）

- ① 子どもを産み育てやすい環境だと感じる子育て世代の住民の割合 8 0 %（R6：72%）
- ② 就農者・起業者数 5か年で2 0 名（R2-R5：16 名）

【基本目標3】情報通信技術の活用で人を呼び込む

□ 数値目標 純移動（社会増減）：1 5 人／年の社会増
（第2期 目標 社会増減の均衡（±0 人） 実績 R2-R5 の4か年 +48 人）

○ 具体的な施策と重要業績評価指標（KPI）

- ① 町ホームページ閲覧数 2 5 万件（R5：19 万件）、町への移住相談件数 3 0 件（R5：22 件）
- ② 窓口サービスの利便性向上（「書かない窓口」による窓口での申請受付件数）8 0 0 件
（R6 上半期：380 件）

【基本目標4】生涯にわたり活躍でき、元気に暮らせるまちづくり

□ 数値目標 平均寿命：男性8 3 歳、女性9 0 歳
（第2期 目標 男性82 歳、女性90 歳 実績（R2）男性81. 0 歳、女性87. 5 歳）

○ 具体的な施策と重要業績評価指標（KPI）

- ① 一般高齢者（65 歳以上）の外出頻度（週5 回以上）40%（R5：32. 8%）
- ② 地域交流センター山美湖 来館者数11, 000 名（R5：10, 830 名）
- ③ 火山防災普及啓発事業参加者数 5 0 0 名（R6：448 名）

【基本目標5】効率的な行政と安定的な財政運営の推進

□ 数値目標 公共施設の維持管理費の削減：第2期期末（令和6 年度）決算との均衡
（第2期 目標 5%減 実績 R2-R5 平均13. 3%増）

○ 具体的な施策と重要業績評価指標（KPI）

- ① 経常収支比率 8 0 %（R5：81. 9%）
- ② 実質公債費比率 7. 0 %以下（R5：8. 7%）